

新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会（第8回）
議事要録

日時 平成22年11月29日（月）午後7時02分～午後9時13分
場所 クリーンセンター3F 見学者ホール
出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、村井寿夫委員、藻谷征子委員、石黒愛子委員、
木村文委員、千綿澄子委員、島森和子委員、高石優委員、飯村雅洋委員、
山崎君枝委員、平田昭虎委員、岡田敬一委員、高橋豊委員、渡部敏夫委員、
事務局（木村浩クリーンセンター所長他）
コンサルタント（株式会社日建設計 高津敬俊主管他）
欠席 塩澤誠一郎委員
傍聴 3名
資料 ・生活環境影響調査 調査計画書（案） ・配置・動線計画、煙突高さの検討
・現クリーンセンター建設時都市計画決定に関する都市計画審議会記録 要約
・武蔵野市百年史 **抜粋**
・武蔵野クリーンセンター発生エネルギー利用状況について
・第四中学校 温水プール利用及び開放について（利用状況）
・野球場・テニスコート・市営プール利用状況一覧表
【委員提出資料】緑町パークタウン内「景観」についての環境影響調査地点の要望
【委員提出資料】新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設配置の提案

1. 生活環境影響調査計画書（基本計画策定委員会検討）の確認

事務局より生活環境影響調査計画書（案）について説明を行った。

また、委員より「緑町パークタウン内『景観』についての環境影響調査地点の要望」について説明があり、パークタウン内から煙突が見える箇所数点を追加して、モニタージュによる景観の確認を行うべきとの要望があった。

- ・ **委員** 緑町パークタウンでは気にしている人が多い。モニタージュの地点を増やしていただきたい。また、交通量とともにその地点を通過する速度を可能であれば、測定いただきたい。
- ・ **事務局** モニタージュの追加については、できる限り要望に応えたい。また、もう少しここが欲しいという箇所があれば対応は可能である。ごみ収集車の速度測定はできないが、速いという指摘があるのであれば、速度を落として通過するよう指導を徹底する。
- ・ **会長** 音と速度は必ずしも同じではない。音が最も大きいのはオートバイである。指導したうえで、きちんと速度が落ちているか確認する必要がある。
- ・ **委員** 電波障害対策は何か行っているのか。
- ・ **事務局** 現在は、煙突による電波の反射が影響としては考えられる。今後地上デジタル

放送に移行すると、反射による電波障害は発生しなくなるため、現在ケーブルを引いている市民には各自対応いただくようお願いしている。また、NTT の研究所への影響がある可能性が考えられるが、スカイツリーから電波が発信されるようになれば、かなり影響はなくなると考えられる。

- **委員** 我々は現在三鷹ケーブルテレビを利用しているが、それも今後は不要になるということか。
- **委員** ケーブルを通して通信を行ってれば、電波障害は発生しない。
- **委員** 売電した収入を建設費用や運転費用に充てていくという計算が出ているが、どの程度の効果があるのかももう少し詳しく説明してほしい。現状では、三鷹市と比べると武蔵野市は 10%程度高いが、ごみ減量で対応するのか、収入を増やしていくのか他自治体との比較調査のうえで、目標を提示いただきたい。
- **事務局** 策定委員会のほうで、事業手法について検討している。建設から運転管理を 20 年間という長期に渡って委託し、メーカー側のノウハウを生かすことができると考えている。今後協議会のほうでも 1 月 25 日に「新施設の運営協議会方式の検討」という項目の中で説明をしたいと考えている。ただし、もう少し早い段階で説明することも検討している。
- **委員** 廃熱利用の 5 点の中で、コージェネレーションシステムについて説明があったが、具体的にはどのようなものを考えているのか。
- **事務局** まだ案にもできない段階であるが、蒸気により発電し、発電の際に余った排熱については、足湯や温水プールへ供給する熱源とすることなどを、東京電力や東京ガスに意見をいただきながら検討を行っている。
- **委員** 環境影響調査を各所で行うが、人体についての健康調査のようなものは行わないのか。
- **会長** 環境アセスメントのような内容にはおそらく含まれていない。新施設はさらに性能が高まるため、健康との因果関係がそこまで把握できないと思われるが、現施設建設の際には、どのようにしたのか。
- **事務局** 周辺 3 団体と操業協定を締結しており、その中に環境健康診断というものが含まれている。また、新施設についても要望があれば組み込んでいきたいと考えている。環境影響調査については、淡々と測定を行い、それによる影響がないことを確かめるためのものであり、影響があった場合には、改善を行うための調査である。
- **委員** 環境健康診断について、経年でデータを蓄積しているのであれば、他地区と比較するなど行っているのか。また、それで影響がないのであれば、健康調査はなんのためにやるのか経緯が不明である。
- **事務局** 26 年前に建設した際には、どのような施設ができるのか分からなかった。その影響が心配だということで、調査を取り入れた次第である。この 26 年間で、影響が確認できるような結果はない。健康診断に意義があるのかどうかは、協議会の議論の中

で検討いただきたい。

- ・ **委員** 建設する際に地元が共通する条件として、健康診断を年1回行うことを提案しており、それが「公害健康診断」から「環境健康診断」と名前を変えて今日まで継続している。初期から継続して受診しているのは約6割おり、運営協議会にも結果の報告は行われている。呼吸器系、循環器系、際立って何か影響が出ている項目はないと考えている。
- ・ **会長** 健康診断については、運営協議会で議論をいただくということにしたい。また、生活環境調査については、工事期間中の騒音、排気ガスをかなり心配している。

2. 配置・動線計画、煙突高さの検討

事務局より配置・動線計画、煙突高さの検討について説明を行った。

また、委員より「とっかエコ」と題した、現施設を残した上で周辺施設の機能も含めて利用していくという施設配置の提案が行われた。また、バラ園についても形を変えて再利用するという提案が行われた。

その後、事務局よりクリーンセンターの敷地内にあるクラブハウス等の建設経緯について説明を行った。

- ・ **会長** 「現クリーンセンター建設時都市計画決定に関する都市計画審議会記録要約」と「武蔵野市百年史」について調べ報告があったが、経緯が分からない。
- ・ **事務局** 現野球場の敷地に総合体育館を建てるという計画があったが、頓挫し、野球場のまま利用されているということである。
- ・ **会長** 委員の、現施設をどのように生かすかというアイデアは一案だと感じている。ただ、この協議会で議論できるものであるのか。
- ・ **事務局** 委員の提案は、現事務所棟とプラットホームを残して、工場の部分を解体するというものである。こちらでも検討を行い、合同意見交換会を通して固めていきたい。コミュニティセンターやクラブハウスの機能を移転させるということは、行政財産の観点からも難しい部分はあるが、既存事務所棟については、検討に少し時間をいただきたい。
- ・ **会長** 将来的にはコンペをやるなど子供などからも広くアイデアを求めていただきたい。
- ・ **委員** 提案には大賛成である。ただし、バラ園については多くの人に見ていただき、手入れを欠かさずに行えるような場所が望ましいと考える。
- ・ **委員** 既存煙突はかなり年数が経っているが、再利用した場合の寿命はどの程度差があるのか。
- ・ **事務局** 昨年に「コア抜き」という調査を行ったが、コンクリートの状態は良好である。中の内筒は更新しなくてはならないが、外側は再利用できることが技術的に実証されている。経済面、動線面でも有利であるため、協議会、委員会で煙突の高さが59mとな

れば、是非再利用したいと考えている。

- **委員** 概算で 1.5 億と試算しているが、耐用年数が異なり、5 年、10 年で更新しなくてはならないようなことがないか確認し、数字を提示いただきたい。
- **事務局** 一般的にコンクリートの建物の耐用年数は 60 年であり、現在 30 年しか経過していないため、あと 30 年は問題ないという確認は行っている。
- **委員** 既存煙突が使えるということは本当に望ましいことである。緑町三丁目に住んでいる委員はどのように感じているのか。
- **委員** 個人的には、1 つの見慣れた景色となっている。100m になれば圧迫感を感じる。周辺の木々の様子でも大きくイメージは変わるのではないか。まちづくりは、周辺の意見に耳を傾けて進めていっていただきたい。
- **委員** 「とっかエコ」について、緑町三丁目の方からすると、コミュニティーセンターが現在の場所になればいけないという絶対的なこだわりがある。(商店街に近い) 高齢者総合センターも上手に使うという考え方もできる。また、樹木に関しては常緑樹をさらに増やし、すこし高木も植えて、煙突や下のほうが見えないようにするとだいぶ雰囲気が変わるのではないか。動線について、現施設は非常にスムーズであるが、新施設の家はかなり複雑になっている。駐車場の位置などをもう少し工夫いただき、一周で出られるような動線を検討いただきたい。
- **事務局** 仮案の段階であるため、もう少し検討を行いたい。また、遊歩道や緩衝帯についても検討したい。
- **会長** 日建設計を含めて、駐車場の位置など総合的に考えて改めて提示いただきたい。
- **委員** 緑町コミュニティーセンターの改修はぜひともお願いしたい。エレベーターもなく、高齢者には利用が困難である。
- **委員** コミュニティーセンターについては、緑町三丁目として意見を集約したうえで、協議会のほうに投げかけたいと考えている。もともと三丁目への還元施設として建設されたが、個人的な意見としては、今回の新施設の建設を機に、少しでも一丁目、二丁目に近づくのもよいと考えていえる。建て替えは難しいと考えているが、改修を含めた施設の改革は三丁目の総意としてまとまっている。先ほどの樹木の話については、施設を隠すためにあまりに高い木を植えると、今度は日照に影響が出る。そのあたりも考慮して、検討を進めていただきたい。
- **会長** まちづくりから考えた施設配置のタイムスケジュールを協議会として確認しておく必要がある。
- **委員** 煙突があるのを承知で 17 軒の新しい住宅ができているが、特に違和感なく過ごしている印象である。クリーンセンターからの説明会においては、公害についての関心が最も高く、今後もそのあたりを重視して、話を進めていただきたい。
- **会長** 景観は人により受け止め方が大きく異なるため、丁寧に対応いただき、要望を汲み取っていただきたい。白煙の実証実験の際に、意見を取り入れてはと考えたが、

まちづくりの意見と白煙に対する意見が混在してしまい、收拾がつかなくなってしまうため、とりあえずは白煙に対する意見を収集するべきと考える。

- **委員** この協議会では、クリーンセンターを中心にまちづくりを行っていかうとするものであり、その立場で周辺住民の意見を尊重して進めていく必要がある。
- **副会長** 駐車場は、クリーンセンター専用の駐車場か。
- **事務局** その通りである。20台から30台を想定している。
- **副会長** 事務所棟は3層積んでいるようなイメージか。
- **事務局** 階高次第であるが、2層もしくは3層を想定している。
- **委員** 周辺まちづくりにおいて、道路が非常に重要な役割を担うと思われるが、「市報むさしの」の12月1日号に記載の「安全で歩いて楽しいまち」というのは、道路の問題が含まれているのか。
- **事務局** 市道41号線などの個別具体的な話は、調整というよりも進行中の話であるため、道路課の話であるが、協議会でどのような形で意見を出していくかは今後考えていきたい。本日欠席の委員からメールをいただき、コミュニティセンターや道路について、今後どのように進めていくのかという提案をいただいた。ただし、クリーンセンター所長のみで結論が出せる話でもないため、来年3月までに方向性をまとめて、次のステップに移行していくということができればと考えている。3月までの議論の具体的なイメージは、12月の協議会の中で、整理していきたいと考えている。
- **会長** 道路整備のあり方、マスタープランとの整合性をきちんと確認しておくということが非常に重要である。また、ここで議論したことを次の委員会や協議会へと適切に引き継いでいくことが重要である。
- **委員** 道路は各課がバラバラに取り扱っている。自転車レーンのことなど進んでいる課が先行し、また違う形で整備しなくてはならないとなると、周辺の人にとっては常に工事の道となってしまうし、もったいない。中長期的に庁内で連携して、進めていっていただきたい。
- **会長** 協議会において提案された低炭素化社会を常時掲げながら、クリーンセンターの建設もそういった場所に位置づけていきたい。煙突の高さは、次回に最終決定するというので、よいのか。
- **事務局** 委員の意見が一致すれば、そのように考えている。
- **会長** 個人的には既存そのままでもよいのではないかと考えている。100年後の東京というイラストを見たが、煙突そのものをツリーにしてしまうというイメージもあるのかと考えている。副会長は、横線もないシンプルな白い煙突、私は本当に緑で囲まれたような煙突も一つの案として考えている。最近の自治体の煙突は、高すぎると感じている。これまでの資料を見る限り、55mでもよいのではと感じてしまうが、改めて検討して意見を述べていただきたい。

3. 武蔵野クリーンセンター発生エネルギー利用状況、野球場等の利用状況について
事務局より武蔵野クリーンセンター発生エネルギー利用状況、野球場、テニスコート、市営プール等の利用状況について説明を行った。
- ・ **会長** 今日は時間がないため、説明のみに留めたいと考える。不明点はまた次回に説明をいただきたい。
 - ・ **事務局** 12月9日に合同意見交換会を予定しており、その場で煙突高さについて議論をいただきたい。また、配置動線計画についても、本日の委員提案を含め、より詰めたものを提示する予定である。また、12月20日に第9回を予定している。
- 会長より閉会挨拶。

閉会